

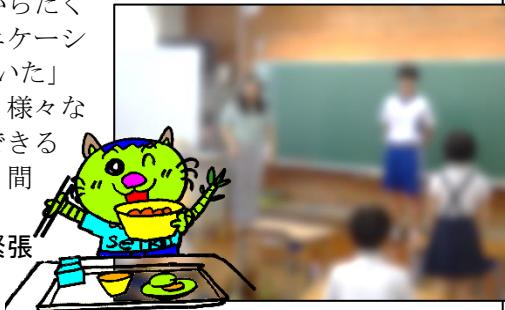


三角中生の職場体験終了！

あつという間の2日間でしたが、子供たちに懐かれ、慕われ、思い出深い時間になったのではないかでしょうか。今回は、生徒という立場ではなく、「先生」という立場で学校の諸活動に携わった3人の中学生の皆さん。2日目は、1～3年の学級に入ってもらいましたが、初日と比べて表情も心なしか余裕を感じました。最後に少し感想を聞いてみました。

「先生という立場になって、これまでわからなかつたことにたくさん気づくことができた。大変だったけど学びが多かった。」「先生方からたくさん声をかけてもらってうれしかった。コミュニケーションの大切さがわかった」「疲れたけど充実していた」など、たくさん話してくれました。これから先、様々なことに悩んでも、自分の納得のいく進路選択ができるよう、青海小学校みんなで応援しています。二日間お疲れ様でした。そしてありがとう！！

（写真：2年教室で質問タイム。両方とも少し緊張しているかな？）



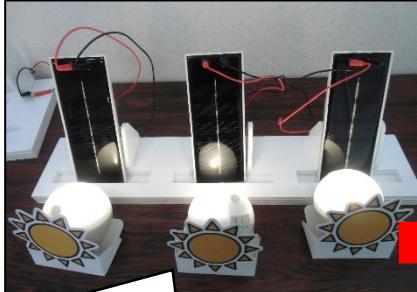
前途洋々

トヨタ未来スクール実施！

9月18日（木）の3・4時間目、「トヨタ未来スクール『STOP温暖化！カーボンニュートラル実験教室』」を実施しました。今回受講したのは5年生（11月には4年生も受講します）。まだ暑い日が続いているため、体育館ではなく、冷房の入る旧学童（少し狭いですが）で行いました。事前に担任の先生と先方の担当者様での打ち合わせを入念に行いました。当日の授業は3・4時間目でしたが、スタッフの方々は朝早くから学校に入られ、準備を開始されました。来校スタッフは総勢6名。そして、KABからお二人の方が取材に来られました。これから地球環境のことを考え、二酸化炭素を削減し、再生可能エネルギーをどのように活用していくかをわかりやすく学ぶよい機会となりました。水素がこれからの世の中を支える重要なエネルギーになることも改めて学ぶことができました。授業の後半では、カードゲーム方式で「増えすぎCO₂軍団」をやつけていく活動もしました（恥ずかしながら、よくルールがわからず立ち尽くしていましたが、子供たちはすぐ理解していました。世代の差、さすがです）。環境については様々な機会に様々な側面から学んでいる子供たちですが、また新たな視点を得ることができました。



トヨタの社員の方々が直接説明をされました。子供たちは班ごとに様々な活動をしました。



ソーラーパネルで発電し、その電気を使って水を水素と酸素に分解している様子。



水を分解して作った水素を使ってミニカーを動かす実験です。



二酸化炭素の増加によってもたらされた諸課題を、クリーンエネルギーを使ってどんどん正常にしていきました。町を表すシートで、その様子を視覚的にとらえることができました。

自分の考えも堂々と発表しました。これからの地球、これからの社会について考えました。

